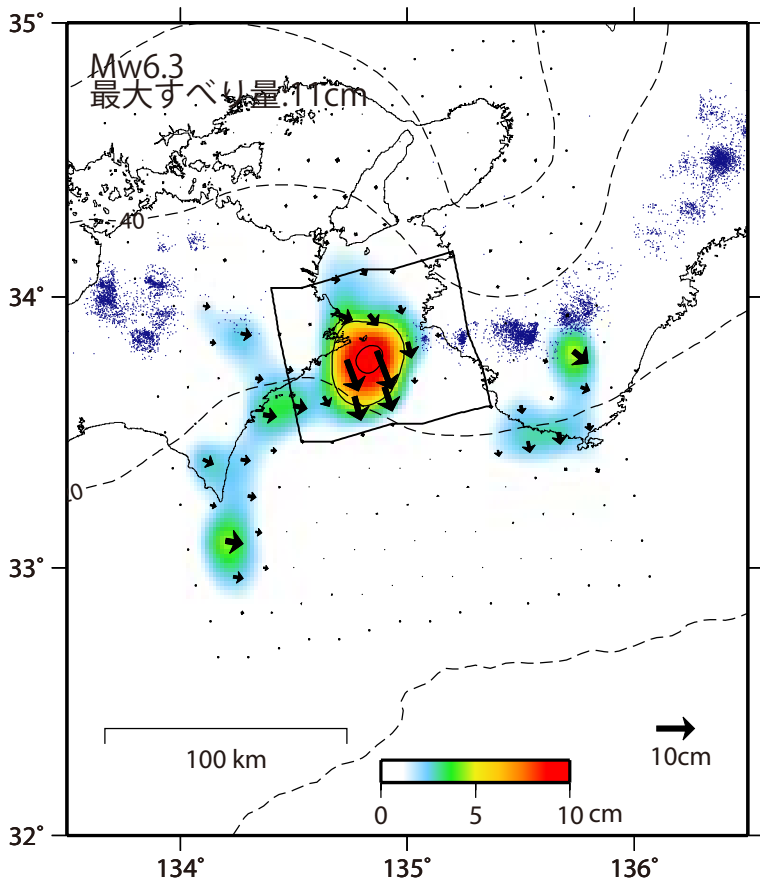
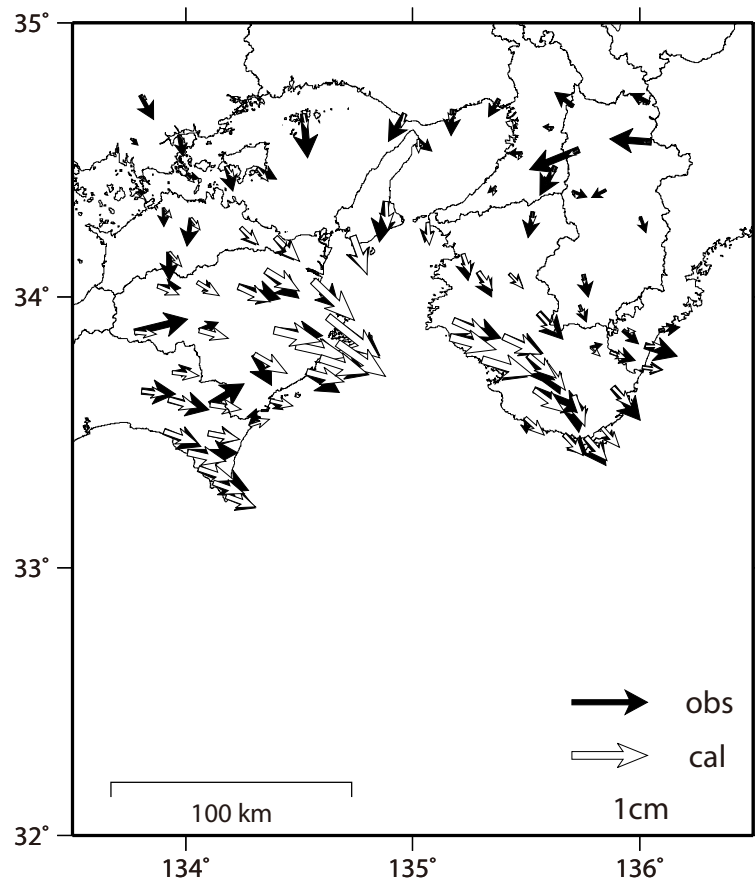


# GNSSデータから推定された紀伊水道の長期的ゆっくりすべり (暫定)

推定すべり分布  
(2020/6/1-2022/4/5)



観測値 (黒) と計算値 (白) の比較  
(2020/6/1-2022/4/5)



Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。  
すべり量 (カラー) 及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。  
推定したすべり量が標準偏差( $\sigma$ )の3倍以上のグリッドを黒色で表示している。

使用データ: GEONETによる日々の座標値(F5解、R5解)

F5解(2018/1/1- 2022/03/19) + R5解(2022/03/20-2022/4/5) \* 電子基準点の保守等による変動は補正済み

トレンド期間: 2017/1/1-2018/1/1 (年周・半年周成分は2017/1/1- 2022/4/5のデータで補正)

モーメント計算範囲: 左図の黒枠内側

観測値: 3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化した値

黒破線: フィリピン海プレート上面の等深線(Hirose et al., 2008)

すべり方向: 東向きから南向きの範囲に拘束

青丸: 低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間: 2020/6/1- 2022/4/5)

固定局: 網野